

JILPT 資料シリーズ

No. 82 2011年2月

中山間地の雇用創出



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

中山間地の雇用創出

ま え が き

1990年代まで安定的に推移してきた大都市圏と地方圏の経済・雇用格差は、2000年以降になると次第に拡大してきており、今後も拡大することが予想されている。とりわけ、大都市圏から遠く離れ、平坦地の少ない中山間地といった地域は、若年層を中心とした人口流出、過疎化、高齢化が急速に進んできており、地域によっては限界集落や廃村に突き進む危険性が増している。

こうした状況の中にあって、中山間地に立地しながら売上高や雇用を拡大し、地域の衰退を食い止める防波堤となっている企業が、少数ではあるが存在している。地理的なハンディキャップを克服しながら成長を続ける中山間地の企業が、いかなるメカニズムで経営活動を行っているのかを明らかにすれば、地域の衰退に歯止めをかけられる産業・雇用政策のあり方を検討する際に、貴重な参考資料となるものと思われる。

本報告書は、中山間地で成長を続ける企業の実態を明らかにするために行ったヒアリング調査の分析結果を、取りまとめたものである。また、第Ⅱ部には、参考資料として過疎市町村の人口データを掲載している。

なお、この調査研究は、JILPTのプロジェクト研究サブテーマの一環として行われたものである。

2011年2月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 山 口 浩 一 郎

執筆担当者

氏名

所属

伊藤 実

労働政策研究・研修機構 特任研究員

目 次

第 I 部 中山間地の雇用創出	1
第 1 章 調査の目的	3
第 2 章 迷走する地域雇用戦略	5
1 バブル経済の教訓	
2 「ばらまき行政」による負の遺産	
3 財政危機が加速させた地方の衰退	
4 地方圏の二極化	
5 ハイテク産業よりも雇用創出効果大きい食品関連産業	
6 雇用創出類型	
7 取り上げる事例	
第 3 章 吉田ふるさと村	20
1 「たたら製鉄」の故郷	
2 村民出資で吉田ふるさと村を設立	
3 設立当初の事業内容	
4 餅ビジネスのヒット	
5 地産地消から地産地商への転換	
6 大ヒット商品「おたまはん」の誕生	
7 独創的新製品開発の社員へのインパクト	
8 「日本たまごかけごはんシンポジウム」の開催	
9 農業、観光旅行事業への新規事業展開	
10 雇用創出・人材育成	
11 キーパーソンの素顔	
第 4 章 小川の庄	37
1 廃村の危機	
2 第三セクター方式による小川の庄の設立	
3 郷土食「おやき」で村おこし	
4 グローバル化の展開	
5 製品開発と農業振興	
6 高齢者パワーの活用	
7 創業者の横顔	

第5章 明宝ハム・明宝レディース	49
1 明宝ハム	
1-1 テレビ放映をきっかけに人気化	
1-2 農協と対立し村が新会社設立	
1-3 手作りで安心・安全の明宝ハム	
1-4 着実な企業成長と雇用拡大	
2 明宝レディース	
2-1 農家の主婦による特産品開発	
2-2 明宝レディースの設立	
2-3 トマトケッチャップの製造・販売	
2-4 雇用とキーパーソン	
3 地域振興策で行政手腕を発揮した高田三郎村長	
3-1 地域振興で重要なのは雇用創出策	
3-2 名村長のキャリア	
第6章 自立型地域振興と雇用創出	63
1 ハコモノ先行型開発からビジネス先行型開発への転換	
2 地域雇用創出の成功要因	
3 国の支援策	
3-1 地方の元気再生事業	
3-2 地域雇用創造推進事業	
第II部 過疎市町村の人口データ	73